

# 球磨川・川辺川流域の活性化を考える学習会

## これからの治水



### ～ 流域の保全と再生から考える ～

これまで、私たちは治水や利水で川を考え、河川整備を行ってきました。その結果、今全国の川で鮎が激減するなど、河川環境に深刻な影響が広がり、地域社会の疲弊、経済の衰退をも招いています。これからは、例え治水・利水のためと言っても、河川環境や地域社会を破壊するようなダムは作るべきではありません。穴あきダム(流水型ダム)も、決して例外ではありません。

日 時:4月27日(日) 14:00～16:30 (13:30開場)

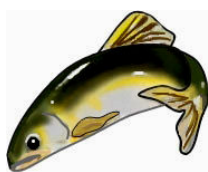
場 所:熊本県民交流館パレア第一会議室9階 TEL096-355-4300

資料代:500 円 (どなたでも参加できます)

講 師:今本 博健 氏 (京都大学名誉教授)

#### 講師プロフィール:

いまもと・ひろたけ 1937 年生まれ。京都大学工学部土木工学科卒、同大学院博士課程中退。元京都大学防災研究所長。淀川水系流域委員会元委員長。専門は河川工学・水理学。著書に『水理学の基礎』(技報堂) など。



【主催】川辺川を守りたい女性たちの会  
子守唄の里・五木を育む清流川辺川を守る県民の会  
(問い合わせ先:永尾 Tel・Fax096-389-9810)